

2025年度 システム工学部科目等履修生 受入可能授業科目一覧表

2024年12月現在

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考	特別留学生の 受入可否	特別留学生の 受入可能時に要する対応
		前期	後期	通年					
総合	社会ニーズ調査法	○			3名	中井・小山・武藤	・グループワークなど、能動的な学修への参加による授業が大部分であるため、事前にシラバスをよく確認すること ・PCを持参し、Google Driveを準備すること	受入不可	
	からだの仕組みと運動	○			3名	塩谷 彦人	特になし	受入不可	
	身体運動のメカニズム		○		3名	景行 崇文	特になし	受入不可	
	健康科学論A	○			3名	松田 知華	特になし	受入不可	
	健康科学論B		○		3名	木村 新	特になし	受入不可	
語学	理工系英語プレゼンテーション	○	○		若干名	吉村 建二郎	TOEICスコアで450点以上または同等の英語力をもつこと。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること		履修理由を簡潔に書面にして提出すること
基礎	力学I	○			若干名	木村・吉田・久保田	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	力学II		○		若干名	木村・久保田	高校数学の微分積分を理解していること。 一般力学I(質点系の力学)に相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学の微分積分を理解していること。一般力学I(質点系の力学)に相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	波動・熱力学		○		若干名	木村・吉田	履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	電磁気学	○			若干名	吉田・久保田	微分積分、偏微分を理解していること。力学IIに相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分、偏微分を理解していること。力学IIに相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	電磁気学(増コマ英語)	○			若干名	木村	高校レベルの電磁気学を学んでおり、英語で講義を理解できること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		高校レベルの電磁気学を学んでおり、英語で講義を理解できること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	現代物理学概論		○		若干名	木村	高校レベルの物理学を理解していること。 偏微分方程式やフーリエ解析の基礎も必要となるが、別途講義中に説明する。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。力学の基礎(エネルギーや仕事含む)を理解していることが望ましい。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	生物学I	○			若干名	矢嶋伊知郎	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。		高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。
	生物学II		○		若干名	矢嶋伊知朗	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。		高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。日本語による授業に十分対応できる日本語能力を持つこと。
	化学I	○			若干名	廣田佳久	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校レベルの化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	化学II		○		若干名	須原義智	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校レベルの化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	微分積分I	○			若干名	榎本裕子	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。日本の高校で学ぶ数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	微分積分II		○		若干名	榎本裕子	微分積分学IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分学IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	線形代数I	○			若干名	清水健一	高校数学のベクトルを理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。高校数学のベクトルを理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	線形代数II		○		若干名	田森宥好	線形代数IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。線形代数IIに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
微分方程式		○		若干名	竹内慎香	日本語での受講に問題がないこと。微分積分Iに相当する科目を履修していること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。微分積分学Iに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
ベクトル解析	○			若干名	鈴木達夫	線形代数IIに相当する科目を履修していること。偏微分・重積分を理解し、計算ができること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。		日本語での受講に問題がないこと。線形代数IIに相当する科目を履修していること。偏微分・重積分を理解し、計算ができること。 履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
情報	システム工学A	○			若干名	長谷川・陳・市川・後藤		受入不可	
	システム工学演習A	○			若干名	未定	システム工学Aを履修済みであること。(同時履修でも良い)	受入不可	
	システム工学B		○		若干名	長谷川・陳・市川・後藤	システム工学Aを履修済みであること。	受入不可	
	システム工学演習B		○		若干名	未定	システム工学Bを履修済みであること。(同時履修でも良い)	受入不可	
	システム工学C	○			若干名	市川、後藤、小山	システム工学A、Bを履修済みであること。	受入不可	
	システム工学演習C	○			若干名	陳・菅田	システム工学A、Bを履修済みであること。	受入不可	
教職	集中講義を含めて、全科目履修可能	○	○		若干名	科目担当教員	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・教育実習関連科目(「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」)及び実験科目は、本学卒業生で教職科目を履修したものに限り、「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」のみ科目をセットで受講すること。ただし高校免許のみの場合は、「教育実習2」は履修不要。	受入不可	